

十六アジアレポート 2022 年 7 月号

JUROKU ASIA REPORT JULY 2022

2022 年 7 月 1 日 発行 十六銀行 ソリューション営業部 海外サポート室

目 次

1. タイ:「歴史的建造物と恋愛小説からひも解く、タイの近代史
——タイは誰と戦い、何を勝ち取ったのか？」 バンコク駐在員事務所 堀江幸康

2. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

1. タイ:「歴史的建造物と恋愛小説からひも解く、タイの近代史 ——タイは誰と戦い、何を勝ち取ったのか？」

バンコク駐在員事務所 堀江幸康

バンコク中心部からやや北、ラーチャターウィー地区にある『戦勝記念塔』。BTS スカイトレインの駅名（スクンビット線・戦勝記念塔駅）にもなっているこの歴史的建造物ですが、以前から「戦勝」という表現・言葉が気になってはいたのですが、「タイは誰と戦い、何を勝ち取ったのか？」という疑問を長く抱えたまま、これまでタイで過ごしてきました。

また、タイに暮らす先輩方から薦められていた第二次世界大戦中のタイが舞台になっている恋愛小説『メナムの残照』も、なかなか読み進められずにいました。

今年に入り、ようやくこれらと向き合う機会があり、19 世紀後半から 20 世紀前半にタイで起きていたことが、一本の線で繋がるように捉えることができた、そんな不思議な体感を得ることができました。

今回は、歴史的建造物『戦勝記念塔』と恋愛小説『メナムの残照』からひも解く、タイの近代史についてお届けしたいと思います。

■歴史的建造物『戦勝記念塔』—フランスとの長く苦しい戦い。

時を遡ること約 130 年前、東南アジア、特にインドシナ地域の支配拡大を画策していたフランスは、当時、シャム王国（現在のタイ）が支配していたラオス領・カンボジア領への進出を目論み、1893 年にチャオプラヤー川河口付近で「仏暹事件

（パークナム事件）」と言われる軍事衝突を起こしました。タイは当時、友好関係にあったイギリスへ支援を求めましたが、特に何の手立ても受けられず、結果としてタイは敗れ、フランスへの領地の割譲や不平等条約をやむなく締結することとなりました。

尚、このフランスの動きに危機感を抱いたイギリスは、タイをイギリス・フランスの緩衝地帯として存続させる方針を採り、事件後に「シャム王国およびその他の問題に関する英仏宣言」が発表されました。皮肉なことに、この宣言によりタイが両国から侵略を受けることがなくなり、植民地として支配されず、独立を保つことができたともいえます。

それから 40 年ほどを経た第二次世界大戦中の 1940 年 6 月、フランスはドイツに敗れ、急速にインドシナ地域での支配力を失っていきました。これを好機ととらえたタイは、フランスに対して領地の返還を強く要求し、ついに同年 11 月には、武力衝突「泰・仏印国境紛争」が勃発しました。

タイは決定的な勝利を得るまでには至りませんでしたが、日本が仲裁に入り、1941 年 5 月、タイ側の要求がほぼ認められる形での調停が成立したことでラオス領を奪還し、カンボジア領も手に入れることに成功しました（「東京条約」）。このフランスとの戦いに勝利したことを祝い、また戦没者を慰霊するために建立されたのが『戦勝記念塔』だったのです。

【タイの近代史】	
年月	事項
1855年4月	イギリス・シャム（タイ）修好通商条約（ポーリング条約）を締結 正式国名が「シャム王国」に定まる
1867年7月	シャム王国がフランスのカンボジア王国に対する保護権を承認
1893年7月	仏暹事件（パークナム事件）が発生
1896年1月	「シャム王国およびその他の問題に関する英仏宣言」を発表
1907年3月	フランスがシャム王国のカンボジア領を獲得
1939年6月	国名を「シャム王国」から「タイ」へ変更
9月	第二次世界大戦が勃発
1940年11月	「泰・仏印国境紛争」が勃発
1941年5月	「東京条約」を締結。フランスからカンボジア領・ラオス領を奪還
12月	太平洋戦争が勃発
1942年1月	イギリス空軍がバンコクを襲撃（「バンコク空襲」の始まり） タイが連合国（イギリス・アメリカ）に対して宣戦布告
1945年8月	太平洋戦争・第二次世界大戦が終結 タイは宣戦布告を無効であると宣言。アメリカが宣戦布告無効を認める
1946年1月	イギリスが宣戦布告無効を受け入れ、平和条約を締結。
5月	カンボジア領・ラオス領の返還を求めていたフランスが、タイへ軍事侵攻。
11月	タイがフランスへ領地を返還し、終戦協定が成立
12月	タイが国際連合に加盟。国際社会への復帰を果たす

（※タイ王国観光庁HP、国際連合広報センターなどの資料を基に、十六銀行バンコク駐在員事務所が作成。）

■恋愛小説『メナムの残照』―「バンコク空襲」の悲劇。

昨年（2021 年）9 月、タイで最も人気のある恋愛小説『クーカム（運命の人）』（邦題：『メナムの残照』）の作者である女性作家のトムヤンティ氏が亡くなりました。84 歳でした。

『メナムの残照』は 1969 年にタイで発表された恋愛小説です。現在までに 5 回映画化されているだけでなく、7 回もテレビドラマ化されています。1990 年代にテレビドラマが放映されたときには、バンコク都内のほとんどの人がドラマを見ようと家に帰ったため、放映時間には、バンコクから交通渋滞が消えたという逸話もあるほどです。

第二次世界大戦中、タイがフランスとの国境紛争に勝利した直後、日本との関係を一層深め、日本軍がタイに進駐を始めた時期のバンコクが物語の舞台となっています。美しく、芯の強い主人公のタイ人女性アンスマリンと、日本人男性小堀大尉との切なく悲しいラブストーリーです。イギリス空軍を主力とする連合国による「バンコク空襲」が、この物語に暗い影を落としています。



人気の観光スポット
「アジアティーク」に残る防空壕跡。

この「バンコク空襲」は、駐留する日本軍の宿舎や軍事関連施設の他、バンコク都内の鉄道駅や鉄橋などの交通の要を目標とした爆撃であったといわれていますが、バンコクに暮らすタイの方々にも大きな被害が及びました。1942 年 1 月に初めてイギリス軍がバンコクを空襲してから、第二次世界大戦終戦までの間、タイ全土を対象に約 300 回もの空襲が行われました。特に日本の敗戦色が濃くなっていた 1944 年以降は、バンコクを中心に昼夜を問わず空襲が行われ、死者 1,900 名、負傷者 3,000 名に上りました。

■第二次世界大戦後、タイは何を勝ち取ったのか？

第二次世界大戦においてタイは、1942 年 1 月の「バンコク空襲」を受けて、同月に一旦は連合国側（イギリス・アメリカ）に対して宣戦を布告しましたが、終戦直後の 1945 年 8 月 16 日に、その宣戦布告自体が無効であると宣言したことで、「敗戦国」となることを免れました。

しかしながら、フランスは「東京条約」による領地の割譲は無効であると主張し、タイに強く返還を求め、1946 年にはフランス軍がタイを攻撃するまでに至りました。更に、フランスはタイの国際連合への加盟を拒否する構えまで見せ始めました。このため、アメリカの仲裁もあり、タイは国際連合への加盟と引き換えに、フランスへカンボジア領とラオス領を引き渡すことを決断したのでした。

尚、その後勃発した第一次インドシナ戦争においてフランスが敗北したため、同地は間もなく独立したラオス王国とカンボジア王国の領土となり、現在に至っています。

バンコク都内の主要幹線道路の起点として、ロータリーやバスターミナルの役割を果たしている『戦勝記念塔』。その謂われを知る人も少なくなっており、バンコク都内には、バンコク空襲や第二次世界大戦の名残を感じさせるものは少なくなっています。

かつてフランスに不当な形で領地を奪われ、それを取り戻すための戦いにより、図らずも第二次世界大戦では枢軸国側に回る事となったタイ。大国に翻弄されながらも、国際社会への復帰と建国以来の独立の維持を勝ち取ったタイのしたたかさに、改めて大きな感銘を受けました。



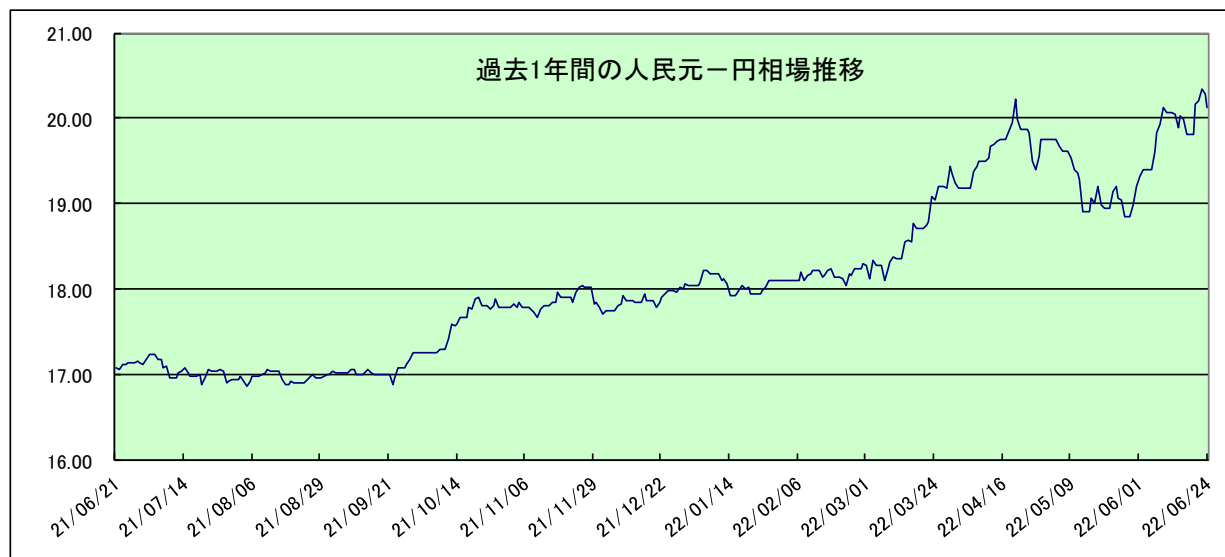
バスやタクシーが行き交う大きなロータリーの中心に鎮座している戦勝記念塔。

2. 為替相場情報

(1) 人民元－円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位: 1 人民元当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月23日	19.14828	5月24日	19.19496	5月25日	19.05560	5月26日	19.05379	5月27日	18.85441
5月30日	18.97857	5月31日	19.19312	6月1日	19.32143	6月2日	19.39413	6月3日	19.39413
6月6日	19.60554	6月7日	19.83497	6月8日	19.93303	6月9日	20.11749	6月10日	20.05736
6月13日	20.05575	6月14日	19.89377	6月15日	20.02684	6月16日	19.99160	6月17日	19.81336
6月20日	20.16088	6月21日	20.20814	6月22日	20.34050	6月23日	20.27328	6月24日	20.13369



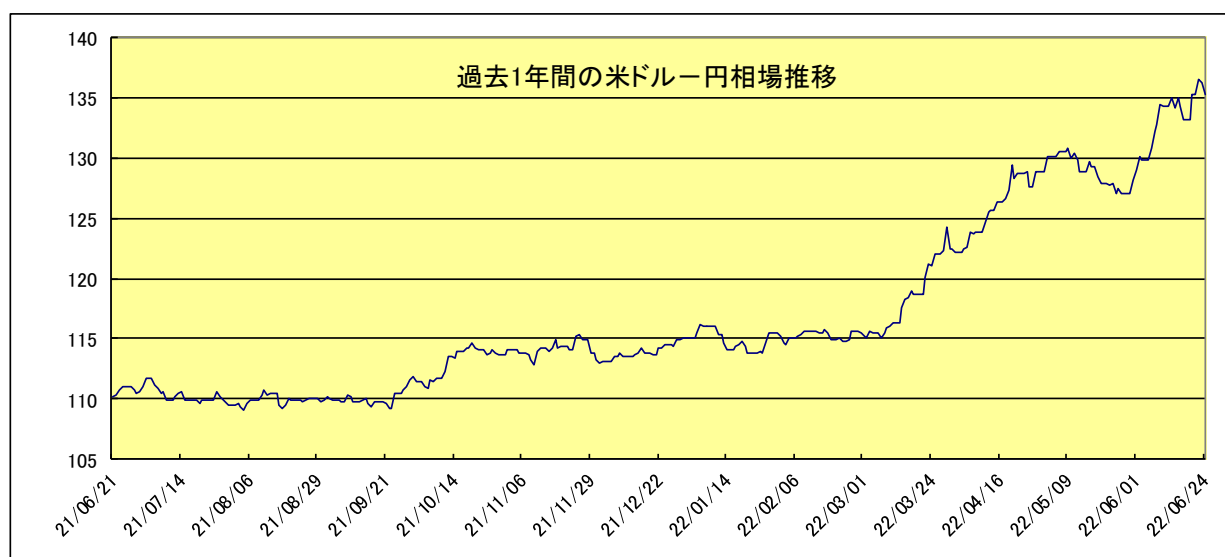
上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。

そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドル－円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1ドル当たりの日本円)

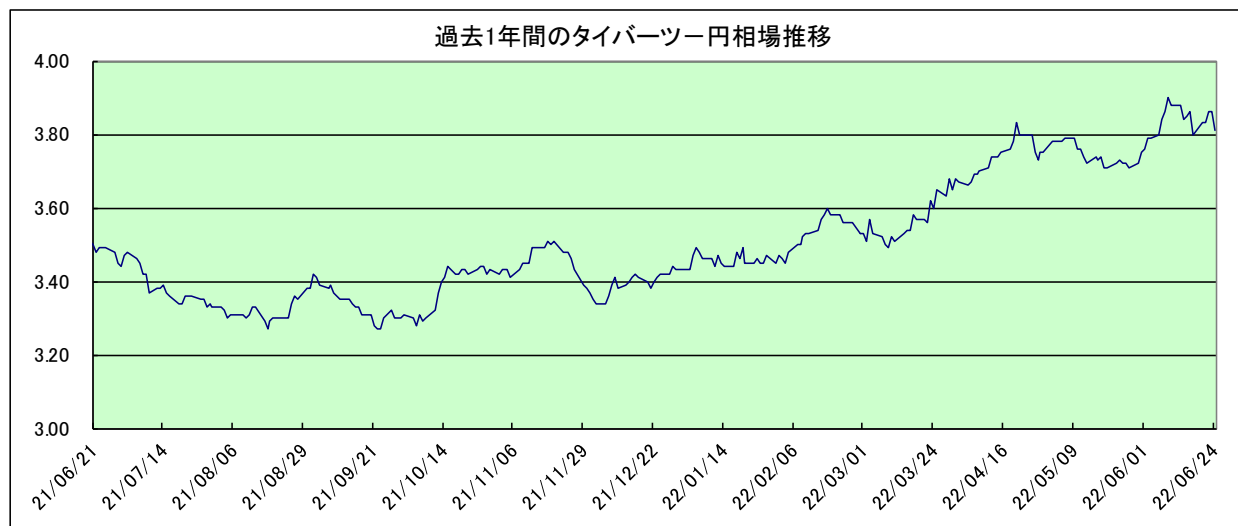
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月23日	127.78	5月24日	127.87	5月25日	126.98	5月26日	127.51	5月27日	127.03
5月30日	127.02	5月31日	128.21	6月1日	128.93	6月2日	130.06	6月3日	129.83
6月6日	130.84	6月7日	132.24	6月8日	132.81	6月9日	134.46	6月10日	134.22
6月13日	135.00	6月14日	134.13	6月15日	135.01	6月16日	134.31	6月17日	133.23
6月20日	135.25	6月21日	135.21	6月22日	136.49	6月23日	136.20	6月24日	135.22



(3) タイバーツ円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1 バーツ当たりの日本円)

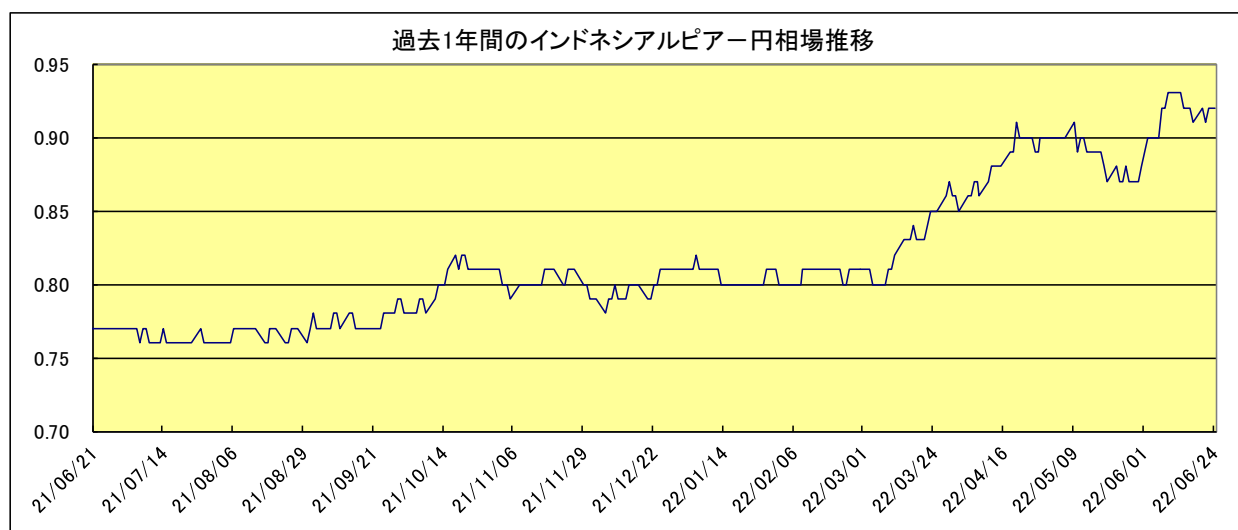
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月23日	3.7200	5月24日	3.7300	5月25日	3.7200	5月26日	3.7200	5月27日	3.7100
5月30日	3.7200	5月31日	3.7500	6月1日	3.7600	6月2日	3.7900	6月3日	3.7900
6月6日	3.8000	6月7日	3.8400	6月8日	3.8600	6月9日	3.9000	6月10日	3.8800
6月13日	3.8800	6月14日	3.8400	6月15日	3.8500	6月16日	3.8600	6月17日	3.8000
6月20日	3.8300	6月21日	3.8300	6月22日	3.8600	6月23日	3.8600	6月24日	3.8100



(4) インドネシアルピア円為替相場(参考値)

(単位: 100 ルピア当たりの日本円)

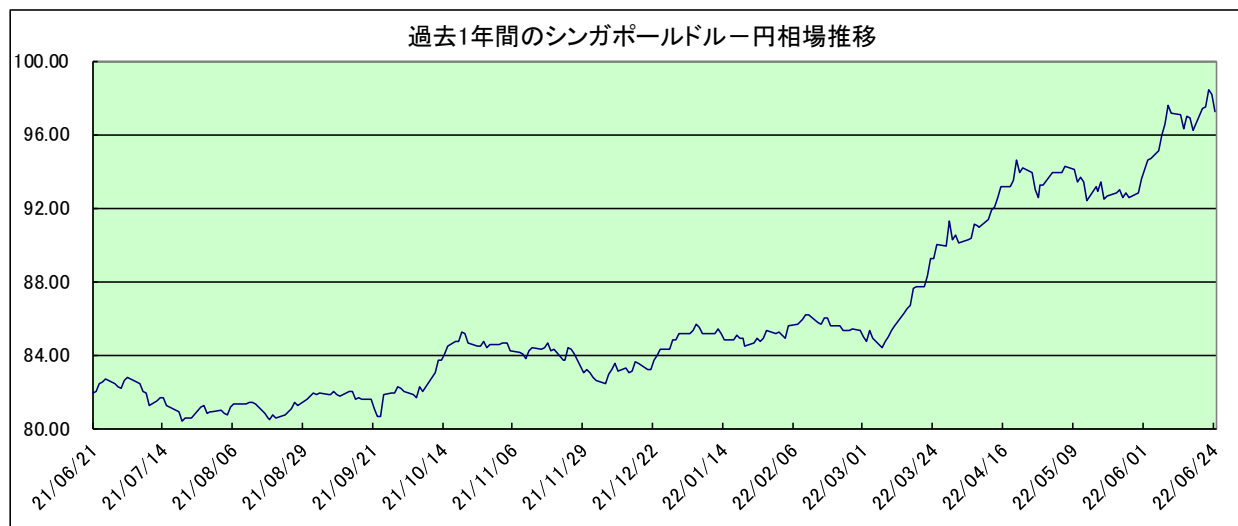
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月23日	0.8800	5月24日	0.8700	5月25日	0.8700	5月26日	0.8800	5月27日	0.8700
5月30日	0.8700	5月31日	0.8800	6月1日	0.8900	6月2日	0.9000	6月3日	0.9000
6月6日	0.9000	6月7日	0.9200	6月8日	0.9200	6月9日	0.9300	6月10日	0.9300
6月13日	0.9300	6月14日	0.9200	6月15日	0.9200	6月16日	0.9200	6月17日	0.9100
6月20日	0.9200	6月21日	0.9100	6月22日	0.9200	6月23日	0.9200	6月24日	0.9200



(5) シンガポールドル＝円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月23日	92.7800	5月24日	92.9700	5月25日	92.5300	5月26日	92.8400	5月27日	92.5200
5月30日	92.8200	5月31日	93.5800	6月1日	94.1000	6月2日	94.5700	6月3日	94.7100
6月6日	95.1200	6月7日	95.9300	6月8日	96.5500	6月9日	97.6000	6月10日	97.1500
6月13日	97.0500	6月14日	96.2900	6月15日	96.9500	6月16日	96.9000	6月17日	96.2300
6月20日	97.3900	6月21日	97.4800	6月22日	98.3900	6月23日	98.1700	6月24日	97.2500



(6) ベトナムドン＝円為替相場(参考値)

(単位: 1000ドン当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月23日	5.5100	5月24日	5.5200	5月25日	5.4700	5月26日	5.4900	5月27日	5.4700
5月30日	5.4700	5月31日	5.5300	6月1日	5.5500	6月2日	5.6000	6月3日	5.5900
6月6日	5.6300	6月7日	5.7000	6月8日	5.7200	6月9日	5.7900	6月10日	5.7800
6月13日	5.8200	6月14日	5.7800	6月15日	5.8100	6月16日	5.7800	6月17日	5.7400
6月20日	5.8200	6月21日	5.8200	6月22日	5.8700	6月23日	5.8600	6月24日	5.8100

